

# 人口減少社会を迎える「地方都市」

## ～都市の災害と高齢化に協同組合はどう備えるか～

日時:2019年9月21日(土) 12:30～15:30

会場:生協生活文化会館 4階会議室 参加費:無料

第一回・第二回公開セミナーでは、中山間地域を事例に「人口減少社会をどう迎えるか」を取り上げました。そこでは、地域生協が地元産業や企業とも連携して生活インフラとなり、買い物支援のために「住民自治」と「公的制度」・「協同の資源」が垣根を超えて融合するフレームが見えてきました。

第三回公開セミナーは「地方都市」を取り上げます。都市部はこれから急速に高齢化しますが、地域の人とひとのつながりは“見えにくく”なっています。東南海トラフ地震での都市災害への備えも緊急です。「協同組合グループ」にどのような役割が求められるか。災害支援で、官・企業・市民の連携を進めるNPOレスキューストックヤード、及び、広島県生協連の先進事例に学びます。

### 基調講演1 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 栗田暢之代表

「大規模災害に備えて～東海地域における行政・NPO・企業の連携と生協への期待」

### 基調講演2 広島県生協連 高田公喜 代表理事専務理事

「地方型都市での地域循環型のまちづくりと生協の役割」

～食と、医療・介護・福祉の連携、災害時に備えた地域資源の見える化～

コメント 「住民生活の現状と課題～生協職員がつかんでいること」

生活協同組合 (依頼中)

コメント 「地域で支え直す医療とは～協同組合間協同の可能性～」

南医療生協 執行役員 柴田純一さん

コメント 「地域課題を担うワーカーズ～プラットフォームづくり～」

ワーカーズコープ東海事業本部 岡田俊介本部長

参加申し込み ※公開セミナーの開催のために活用します。

氏名	所属
住所	
連絡先 電話	メールアドレス

地域と協同の研究センター 電話 052-781-8280

FAX 052-781-8315

メール AEL03416@nifty.com